

令和8年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 8

千葉県立検見川高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

基本的な生活習慣が身に付いており、入学後も積極的に学校生活に取り組む意志があり、次のいずれかに当てはまる生徒

ア 学習成績が特に優れている。

イ 部活動、生徒会活動、地域等のスポーツ、文化活動、その他長期にわたる継続的な活動等で優れた実績を有し、学習成績が優れている。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査（面接）	受検者5名・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ15分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書〔165点満点〕

アの数値に、イについて加点（上限30点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評価1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 特別活動の記録 部活動等の記録 特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動及びその他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については加点（上限30点）する。

(3) 学校設定検査（面接）〔30点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（a a～c c）で得点化する。cの評価がある場合は審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 高校生活への意欲	志望の動機が明確であり、高校生活に意欲的に取り組もうとしている。
イ 面接に臨む態度	質問内容を的確に理解し、明確に回答することができる。 身だしなみを含め、基本的な面接作法が身に付いている。

4 選抜方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

〈総得点の満点の内訳〉

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	加点	面接	
500点	135点	30点	30点	695点

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。